

|                               |         |
|-------------------------------|---------|
| 令和8年度第1回<br>ふなばし健やかプラン21推進協議会 | 資料<br>1 |
| 令和8年7月23日                     |         |

# ふなばし健やかプラン21(第3次)の ベースライン値と目標値の検討について



ふなばし健やかプラン21  
マスコットキャラクター  
「すこちゃん」

## ふなばし健やかプラン21（第3次）

- 「ふなばし健やかプラン21（第3次）」は、船橋市の心身の健康づくりの総合的な指針として、「ふなばし健やかプラン21」と「船橋市自殺対策計画」を統合し、「健康増進計画」、「自殺対策計画」、「食育推進計画」を一体的に策定した、令和7年度から令和18年度までの12年間の計画です。
- 令和12年度に中間評価、令和17年度に最終評価を行い、本計画に定める取組の方向性や目標等の達成状況についての評価と検証を行います。
- 令和8年度は、庁内外の会議においてベースライン値と目標値の設定について審議を行い、パブリック・コメントを経たうえで、年度末に決定・公表します（計画の変更）。

【検討体制】 （1） ふなばし健やかプラン21推進協議会  
（2） ふなばし健やかプラン21推進庁内会議

| 評価スケジュール              |                |                       |                 |                       |                 |                 |
|-----------------------|----------------|-----------------------|-----------------|-----------------------|-----------------|-----------------|
| R7-8年度<br>(2025-2026) | R8年度<br>(2026) | R11年度<br>(2029)       | R12年度<br>(2030) | R16年度<br>(2034)       | R17年度<br>(2035) | R18年度<br>(2036) |
| 1-2年目                 | 2年目            | 5年目                   | 6年目             | 10年目                  | 11年目            | 12年目            |
| ベースライン<br>値の把握        | 目標値の<br>設定     | 中間評価に<br>向けた<br>データ収集 | 中間評価            | 最終評価に<br>向けた<br>データ収集 | 最終評価            | 次期計画<br>策定      |

# 計画の体系図

- 基本理念の実現のため、個人の行動と健康状態の改善、社会環境の質の向上やライフコースアプローチを踏まえた健康づくりに取り組み、誰一人取り残さない健康づくりの展開により実効性をもつ取組を推進することで、「健康寿命の延伸」及び「自殺死亡率の減少」を目指します。

基本理念 誰もが健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現

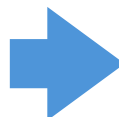
総合目標

健康寿命の延伸・自殺死亡率の減少

個人の行動と健康状態の改善

生活習慣の改善

①栄養・食生活 ②身体活動・運動 ③休養・睡眠  
④飲酒・喫煙 ⑤歯・口腔



生活習慣病の発症予防・重症化予防  
(生活機能の維持・向上)

社会環境の質の向上

社会とのつながり・こころの  
健康の維持及び向上

自然に健康になれる  
環境づくり

誰もがアクセスできる健康  
増進のための基盤の整備

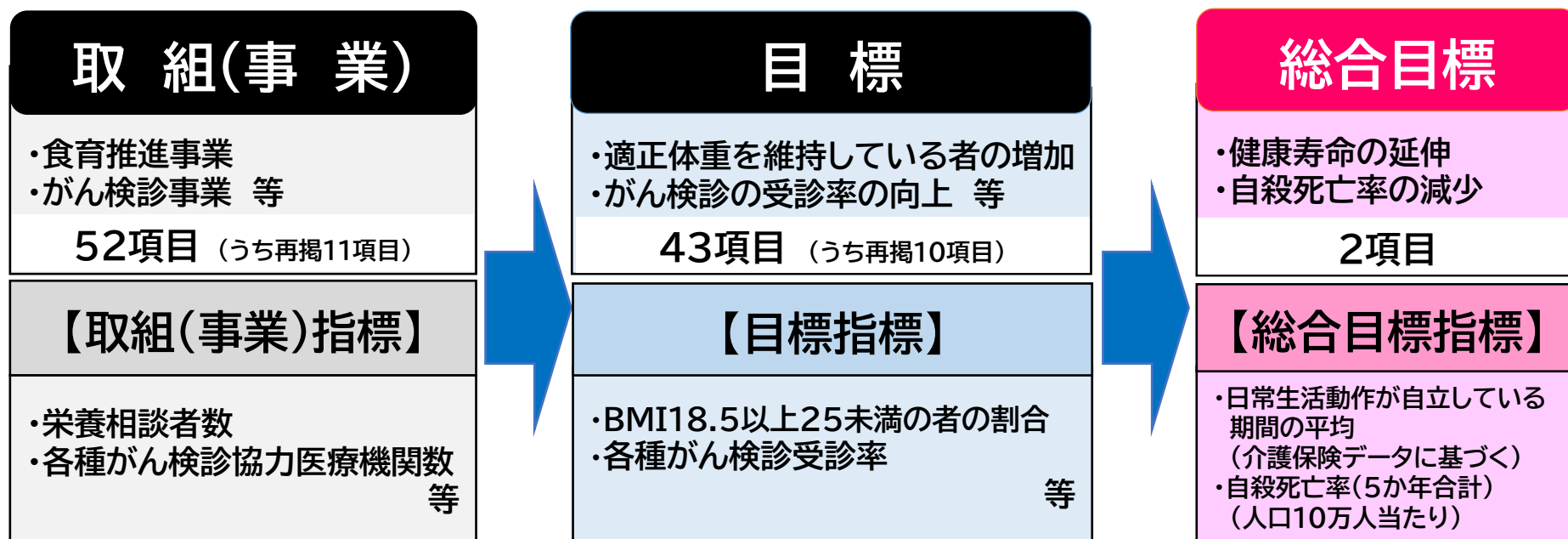
ライフコースアプローチ※を踏まえた健康づくり

子ども・高齢者・女性

※ ライフコースアプローチ：胎児期から高齢期に至るまでの人の生涯を経時的にとらえた健康づくり

## ベースライン値及び目標値を設定する項目

- 総合目標と目標については、中間評価及び最終評価の際に目標値と比較するベースライン値を令和7年度までに把握できる最新値とし、最終評価に向けたデータ収集を行う前年に当たる令和15(2033)年度を主に目途とした具体的な目標値を令和8年度に設定します。
- また、目標に連動する取組(事業)についても同様にベースライン値と目標値を設定します。



取組(事業)と目標の関連性については、参考資料1「目標指標体系図」参照

## 目標の評価

- 目標の評価は、A,B,C,Dの4段階で評価し、評価困難な目標項目はEとします。
- ベースライン値から相対的に原則5%以上の変化で改善・悪化を判定します。
- 原則、有意差検定を実施し、統計学的処理に基づき精査し、総合的に評価します。
- 上記方法で評価できない項目に関しては、個別に評価方法を設定します。

ベースライン値と  
直近値を比較

A 目標値に達した

B 目標値に達していないが、改善傾向にある

C 変わらない（増減率※±5%未満）

D 悪化

※ 増減率:ベースライン値から、直近値までの相対的変化率  
$$\text{増減率}(\%) = (\text{直近値} - \text{ベースライン値}) / \text{ベースライン値} \times 100$$

## 目標値設定の基本的な考え方

- 目標値の設定方法は、健康日本21(第三次)、健康ちば21(第3次)など、**国・県・本市で策定した関連する計画・指針・ガイドライン等の目標値を重視することとし**、ベースライン値が既に国等の目標値に到達している場合や本市独自の指標である場合には、**国等に準じて設定するか、若しくはベースライン値が最終評価時には相対的に5%以上改善することを見込んだ値など、過去のデータ推移や指標の性質等に応じた目標値を設定することとします。**

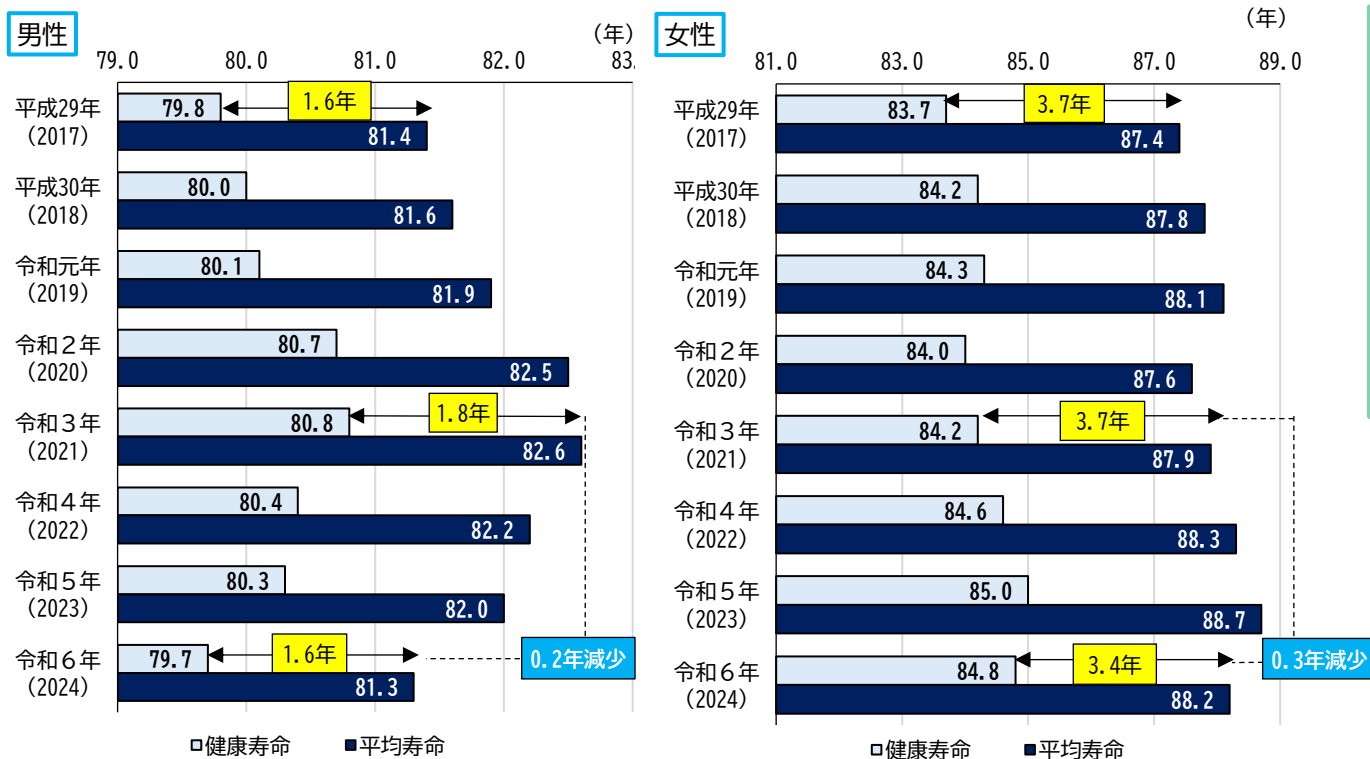
| 目標値の設定方法 | 内容                                                                       | 目標数<br>(全45項目)    |
|----------|--------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 国等と同値    | 国・県・本市で策定した関連する計画・指針・ガイドライン等の目標値に合わせて目標値を設定する。                           | 28項目<br>(うち再掲6項目) |
| 国等と同水準   | 国・県・本市で作成した関連する計画・指針・ガイドライン等の目標値と同水準の目標値を設定する。                           | 11項目<br>(うち再掲3項目) |
| 推計等      | 上記以外で、ベースライン値が最終評価時には相対的に5%以上改善することを見込んだ値など、過去のデータ推移や指標の性質等に応じた目標値を設定する。 | 6項目<br>(うち再掲1項目)  |

# 総合目標

## (1)健康寿命の延伸 バースライン値

- 健康寿命と平均寿命\*1は、第2次計画の最終評価年である令和3年以降、男性は**減少傾向**、女性は令和5年にピークを迎えた後、**減少**に転じています。
- 平均寿命と健康寿命の差である「日常生活動作が自立していない期間の平均」は、令和6年で、男性が**1.6年**、女性が**3.4年**と、令和3年と比べ、男性は**0.2年減少**し、女性は**0.3年減少**しました。

健康寿命と平均寿命の推移



### 船橋市の健康寿命の指標

本市では、介護保険データを用いた「日常生活動作が自立している期間の平均」を健康寿命の指標としています。この指標では、介護保険認定者数を基に算出を行うため、主に65歳の方が何らかの障害を受けるまでの状態を健康と考え、健康寿命はその障害のために要介護の認定を受ける年齢を平均的に表します。

\*1 平均寿命:  
0歳の平均余命を平均寿命といいます。平均余命とは、基準となる年の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が平均的に見て今後何年生きられるのかという期待値を表したものです。

\*2 国保データベース(KDB):  
KDBシステム出力帳票「S21.001-地域の全体像の把握(X年度累計)」の算出に使用されている統計情報の調査期間は、(X-2)年1月~12月。

出典:国保データベース(KDB)\*2

# 総合目標

## (1)健康寿命の延伸 目標値

- 健康日本21(第三次)の目標値に合わせ、「平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加」を目標値として設定します。

| 目標                          | 指標                              | 指標の方向               | 現状値<br>(策定時)                                                   | ベースライン値(案)                                                     | 目標値(案)                       | 中間評価年<br>最終評価年 |
|-----------------------------|---------------------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|------------------------------|----------------|
| 健康寿命の延伸・自殺死亡率の減少 (1)健康寿命の延伸 |                                 |                     |                                                                |                                                                |                              |                |
| 健康寿命の延伸                     | 日常生活動作が自立している期間の平均(介護保険データに基づく) | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 令和4年<br>健康寿命:男性 80.4年<br>女性 84.6年<br>平均寿命:男性 82.2年<br>女性 88.3年 | 令和6年<br>健康寿命:男性 79.7年<br>女性 84.8年<br>平均寿命:男性 81.3年<br>女性 88.2年 | 令和14年<br>平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 令和9年<br>令和14年  |

出典: 国保データベース(KDB)

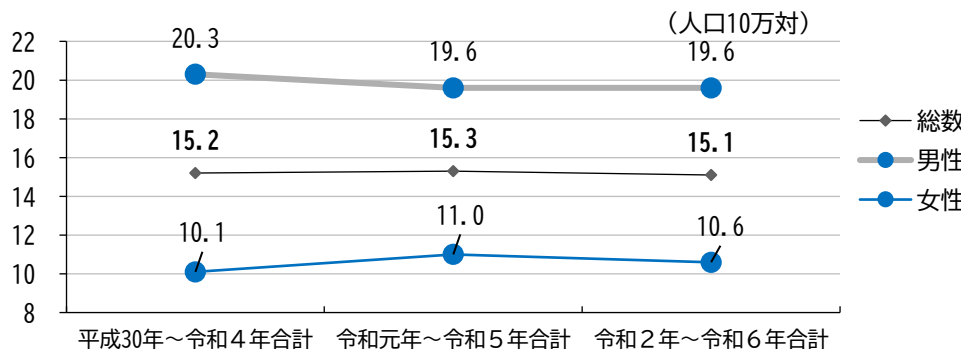
\*KDBシステム出力帳票「S21\_001-地域の全体像の把握(X年度累計)」の算出に使用されている統計情報の調査期間は、(X-2)年1月~12月。

# 総合目標

## (2)自殺死亡率の減少    ベースライン値

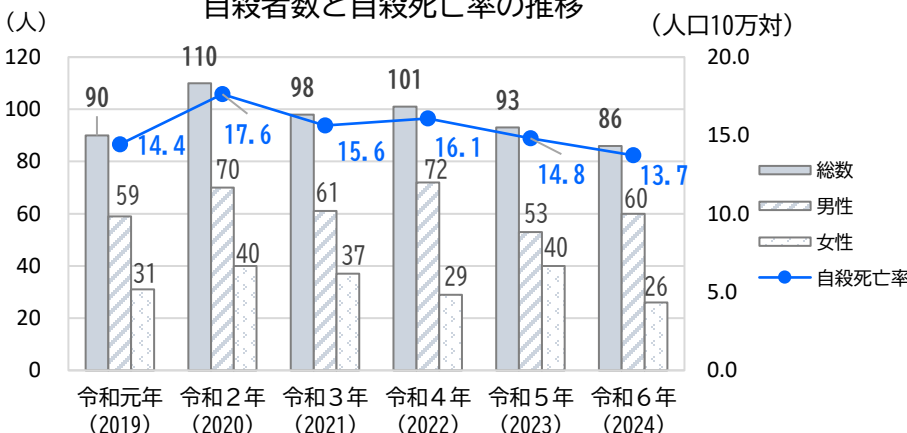
- 自殺死亡率(5か年合計)(人口10万人当たり)は、令和2年～令和6年合計の総数が**15.1**、男性が**19.6**、女性が**10.6**と、男性の方が高く、総数は**同水準で推移**している一方、**男性は減少傾向、女性は増加傾向**となっています。
- 自殺者数と自殺死亡率はともに、令和2年をピークに減少へ転じ、令和6年では自殺者数は**86人**、人口10万人当たりの自殺による死亡数である自殺死亡率は**13.7**となっています。

自殺死亡率(5か年合計)の推移



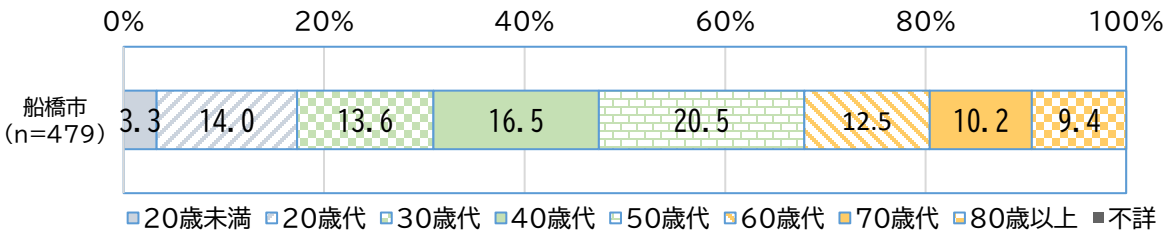
出典:千葉県「千葉県における自殺の統計」

自殺者数と自殺死亡率の推移



出典:厚生労働省「人口動態調査」

年齢別自殺者の構成割合(令和2(2020)年～令和6(2024)年合計)



出典:厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」(自殺日・居住地)

自殺者数の学生・生徒等別の内訳(2020～2024年合計)

| 学生・生徒等(全年齢) | 自殺者数 | 割合    | 全国割合  |
|-------------|------|-------|-------|
| 中学生以下       | 13   | 54.1% | 48.3% |
| 高校生         |      |       |       |
| 大学生         | 11   | 45.9% | 51.7% |
| 専修学校生等      |      |       |       |
| 合計          | 24   | 100%  | 100%  |

出典:JSCP「地域自殺実態プロファイル2025」<個別集計(自殺日・居住地)>

# 総合目標

## (2)自殺死亡率の減少 目標値

- 第4次自殺総合対策大綱に準じ、令和14年までにベースライン値と比べて30%減少させることとして、目標値を設定します。

| 目標                           | 指標                              | 指標の方向 | 現状値(策定時)                                                 | ベースライン値(案)                                              | 目標値(案)                    | 中間評価年<br>最終評価年                        |
|------------------------------|---------------------------------|-------|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------|---------------------------------------|
| 健康寿命の延伸・自殺死亡率の減少 (2)自殺死亡率の減少 |                                 |       |                                                          |                                                         |                           |                                       |
| 自殺死亡率の減少                     | 自殺死亡率<br>(5か年合計)<br>(人口10万人当たり) | 減少    | 平成30年～令和4年<br>合計<br>15.2<br>(参考指標)<br>男性 20.3<br>女性 10.1 | 令和2年～令和6年<br>合計<br>15.1<br>(参考指標)<br>男性 19.6<br>女性 10.6 | 令和10年～令和14年<br>合計<br>10.6 | 令和6年～令和10年<br>合計<br>令和10年～令和14年<br>合計 |

出典:千葉県「千葉県における自殺の統計」 ※自殺者数(令和2～6年合計) 総数488人(男性316人 女性172人)

※ベースライン値から30%減少

【参考】 厚生労働省「自殺総合対策大綱」のポイント」

### 第5 自殺対策の数値目標

- ✓ 誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すため、当面は先進諸国の現在の水準まで減少させることを目指し、令和8年までに、自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）を平成27年と比べて30%以上減少させることとする。 ※旧大綱の数値目標を継続  
(平成27年：18.5 ⇒ 令和8年：13.0以下) ※令和2年：16.4



【参考】 健康ちば21(第3次)の現状値/目標値： 自殺者の減少(人口10万人当たり) 男性20.5、女性11.5(令和3年)/13.0(令和6～8年の平均)

# 分野別目標

## 国等と同値の目標値を設定する項目（市関連計画に合わせて数値目標を設定）

- **【検討中】**令和9年3月策定予定の第三次船橋市生涯スポーツ推進計画（令和9～13年度）に合わせて、目標値を設定します。

| 目標                                        |          | 指標                              | 指標の<br>方向 | 現状値<br>(策定時)   | ベースライン値(案)     | 目標値(案)                                     | 中間評価年<br>最終評価年                   |
|-------------------------------------------|----------|---------------------------------|-----------|----------------|----------------|--------------------------------------------|----------------------------------|
| I 個人の健康と健康状態の改善    1生活習慣の改善    (2)身体活動・運動 |          |                                 |           |                |                |                                            |                                  |
| 3                                         | 運動習慣者の増加 | 成人(18歳以上)の週<br>1回以上のスポーツ実<br>施率 | 増加        | 令和元年度<br>42.2% | 令和7年度<br>57.0% | 【検討中】<br>(第三次船橋市生涯ス<br>ポーツ推進計画に合わ<br>せて設定) | 船橋市生涯ス<br>ポーツ推進計<br>画に合わせて<br>設定 |

【参考】第二次船橋市生涯スポーツ計画の目標:18歳以上の週1回以上のスポーツ実施率 70%(令和8年度)

- 船橋市国民健康保険 第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第4期特定健康診査等実施計画(令和6～11年度)に合わせて、目標値を設定します。

|                                           |                          |                          |    |                |                                    |                 |                 |
|-------------------------------------------|--------------------------|--------------------------|----|----------------|------------------------------------|-----------------|-----------------|
| I 個人の健康と健康状態の改善 2生活習慣病の発症予防・重症化予防 (2)循環器病 |                          |                          |    |                |                                    |                 |                 |
| 20                                        | メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 | メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合 | 減少 | 令和4年度<br>30.7% | 令和6年度<br>31.3%                     | 令和14年度<br>20.8% | 令和9年度<br>令和14年度 |
| 21                                        | 特定健康診査の実施率の向上            | 特定健康診査の実施率               | 増加 | 令和4年度<br>41.9% | 令和6年度<br>確認中<br>【参考】令和5年度<br>41.4% | 令和14年度<br>60%   | 令和9年度<br>令和14年度 |
| 22                                        | 特定保健指導の実施率の向上            | 特定保健指導の実施率               | 増加 | 令和4年度<br>30.2% | 令和6年度<br>確認中<br>【参考】令和5年度<br>29.0% | 令和14年度<br>60%   | 令和9年度<br>令和14年度 |

# 分野別目標

## 国等と同値の目標値を設定する項目（増減トレンドを目標値として設定）

- 健康日本21（第三次）や健康ちば21（第3次）等に合わせて、目標値として設定します。

| 目標                                                                                |                         | 指標                                                                                     | 指標の方向 | 現状値<br>(策定時)                                                                 | ベースライン値(案)                                                                   | 目標値(案)       | 中間評価年<br>最終評価年   |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------|
| I 個人の健康と健康状態の改善 1生活習慣の改善 (1)栄養・食生活 (3)休養・睡眠                                       |                         |                                                                                        |       |                                                                              |                                                                              |              |                  |
| 2                                                                                 | 児童・生徒における肥満傾向児の減少       | 児童・生徒における肥満傾向児の割合(小学5年生)                                                               | 減少    | 令和5年度<br>小学5年生 10.9%<br>(参考指標)<br>男子 12.5% 女子 9.0%                           | 令和7年度<br>小学5年生 10.3%<br>(参考指標)<br>男子 11.9% 女子 8.6%                           | 令和15年度<br>減少 | 令和10年度<br>令和15年度 |
| 6                                                                                 | 睡眠時間が十分に確保できている子どもの増加   | 睡眠時間が9時間以上の者の割合(小学5年生)                                                                 | 増加    | 令和5年度<br>小学5年生 32.4%<br>(参考指標)<br>男子 30.8% 女子 34.1%                          | 令和7年度<br>小学5年生 36.1%<br>(参考指標)<br>男子 35.9% 女子 36.2%                          | 令和15年度<br>増加 | 令和10年度<br>令和15年度 |
| I 個人の健康と健康状態の改善 2生活習慣病の発症予防・重症化予防 (1)がん (2)循環器病 (4)CKD(慢性腎臓病)                     |                         |                                                                                        |       |                                                                              |                                                                              |              |                  |
| 14                                                                                | がんの年齢調整死亡率の減少           | がんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人当たり)                                                             | 減少    | 令和2年<br>278.1<br>(参考指標)<br>男性 144.5 女性 80.0                                  | 令和2年<br>278.1<br>(参考指標)<br>男性 144.5 女性 80.0                                  | 令和12年<br>減少  | 令和7年<br>令和12年    |
| 17                                                                                | 脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少    | 脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率(人口10万人当たり)                                                           | 減少    | 令和2年<br>男性 245.0<br>(脳血管疾患86.8+心疾患158.2)<br>女性 151.6<br>(脳血管疾患45.0+心疾患106.6) | 令和2年<br>男性 245.0<br>(脳血管疾患86.8+心疾患158.2)<br>女性 151.6<br>(脳血管疾患45.0+心疾患106.6) | 令和12年<br>減少  | 令和7年<br>令和12年    |
| 24                                                                                | CKD保健指導対象者率の減少(国保)      | CKD保健指導対象者率(国保)<br>(45≦eGFR<60(ml/分/1.73m2)<br>かつ尿蛋白(-)及び45≦eGFR(ml/分/1.73m2)かつ尿蛋白(±)) | 減少    | 令和4年度<br>男性 28.1%<br>女性 25.4%                                                | 令和6年度<br>男性 30.2%<br>女性 28.4%                                                | 令和14年度<br>減少 | 令和9年度<br>令和14年度  |
| 4社会環境の質の向上 (1)社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上 (2)自然に健康になれる環境づくり (3)誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備 |                         |                                                                                        |       |                                                                              |                                                                              |              |                  |
| 28                                                                                | 自分にはよいところがあると思う児童・生徒の増加 | 自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合(小学6年生、中学3年生)                                                   | 増加    | 令和5年度<br>小学6年生 86.1%<br>中学3年生 77.3%                                          | 令和7年度<br>小学6年生 88.3%<br>中学3年生 85.9%                                          | 令和15年度<br>増加 | 令和10年度<br>令和15年度 |

# 分野別目標

## 国等と同水準の目標値を設定する項目①

- 健康日本21(第三次)に準じて、目標値を設定します。

| 目標                                                    |                                  | 指標                                             | 指標の<br>方向 | 現状値(策定時)                              | ベースライン値(案)                            | 目標値(案)                                | 中間評価年<br>最終評価年   |
|-------------------------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------------------|-----------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------|
| I 個人の健康と健康状態の改善    1生活習慣の改善    (2)身体活動・運動    (4)飲酒・喫煙 |                                  |                                                |           |                                       |                                       |                                       |                  |
| 4                                                     | 運動やスポーツを習慣<br>的に行っていない子ど<br>もの減少 | 1週間の総運動時間(体育授業<br>を除く。)が60分未満の児童<br>の割合(小学5年生) | 減少        | 令和5年度<br>小学5年生<br>男子 9.1%<br>女子 17.0% | 令和7年度<br>小学5年生<br>男子 9.2%<br>女子 14.7% | 令和15年度<br>小学5年生<br>男子 4.6%<br>女子 7.4% | 令和10年度<br>令和15年度 |

※ベースライン値から半減

|   |                      |              |    |                                                 |                                                 |                |                 |
|---|----------------------|--------------|----|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------|-----------------|
| 9 | 喫煙率の減少(喫煙をやめたい者がやめる) | 40～74歳の者の喫煙率 | 減少 | 令和4年度<br>12.0%<br>(参考指標)<br>男性 20.3%<br>女性 6.1% | 令和6年度<br>11.9%<br>(参考指標)<br>男性 20.1%<br>女性 6.2% | 令和14年度<br>9.7% | 令和9年度<br>令和14年度 |
|---|----------------------|--------------|----|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------|-----------------|

※ベースライン値×(健康日本21の目標値÷ベースライン値÷81.1%)

| I 個人の健康と健康状態の改善 2生活習慣病の発症予防・重症化予防 (2)循環器病 |        |                              |    |                                                              |                                                              |                     |                 |
|-------------------------------------------|--------|------------------------------|----|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------------------|-----------------|
| 18                                        | 高血圧の改善 | 収縮期血圧の平均値(40歳以上、内服加療中の者を含む。) | 減少 | 令和4年度<br>131.3mmHg<br>(参考指標)<br>男性 131.3mmHg<br>女性 131.2mmHg | 令和6年度<br>130.8mmHg<br>(参考指標)<br>男性 130.6mmHg<br>女性 131.0mmHg | 令和14年度<br>125.8mmHg | 令和9年度<br>令和14年度 |

※ベースライン値から5mmHg減少

|    |                       |                                              |    |                                                |                                                |                |                 |
|----|-----------------------|----------------------------------------------|----|------------------------------------------------|------------------------------------------------|----------------|-----------------|
| 19 | 脂質(LDLコレステロール)高値の者の減少 | LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合(40歳以上、内服加療中の者を含む。) | 減少 | 令和4年度<br>9.1%<br>(参考指標)<br>男性 6.6%<br>女性 10.9% | 令和6年度<br>8.6%<br>(参考指標)<br>男性 6.1%<br>女性 10.4% | 令和14年度<br>6.5% | 令和9年度<br>令和14年度 |
|----|-----------------------|----------------------------------------------|----|------------------------------------------------|------------------------------------------------|----------------|-----------------|

【参考】健康日本21(第三次)のベースライン値/目標値:

- ・20歳以上の者の喫煙率: 14.8%(令和6年度)/12%(令和14年度) ※ $12 \div 14.8 \div 81.1\%$
- ・収縮期血圧の平均値(40歳以上、内服加療中の者を含む。)(年齢調整値): 127.3mmHg(令和6年度)/122mmHg(令和14年度)
- ・LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合(40歳以上、内服加療中の者を含む。)(年齢調整値) 8.5%(令和6年度)/6.5%(令和14年度)

※ベースライン値から25%減少

# 分野別目標 国等と同水準の目標値を設定する項目②

- 健康日本21(第三次)に準じて、目標値を設定します。

| 目標                                              |                     | 指標                                    | 指標の方向 | 現状値(策定時)                 | ベースライン値(案)               | 目標値(案)                    | 中間評価年<br>最終評価年   |
|-------------------------------------------------|---------------------|---------------------------------------|-------|--------------------------|--------------------------|---------------------------|------------------|
| I 個人の健康と健康状態の改善 3生活習慣病の発症予防・重症化予防 (6)生活機能の維持・向上 |                     |                                       |       |                          |                          |                           |                  |
| 26                                              | □□モティブシンド<br>□ームの減少 | 足腰に痛みのある高齢者の<br>人数(千人当たり)<br>(65 歳以上) | 減少    | 令和4年度<br>502人<br>(千人当たり) | 令和7年度<br>500人<br>(千人当たり) | 令和13年度<br>450人<br>(千人当たり) | 令和10年度<br>令和13年度 |

※指標に誤りがあり、人口千人当たり→千人当りに修正

※ベースライン値から10%減少

| 4社会環境の質の向上 (1)社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上 (2)自然に健康になれる環境づくり (3)誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備 |                  |                               |    |                |                |               |                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------------------------|----|----------------|----------------|---------------|------------------|
| 29                                                                                | 社会活動を行っている高齢者の増加 | いずれかの社会活動(就労を含む。)を行っている高齢者の割合 | 増加 | 令和4年度<br>57.7% | 令和7年度<br>59.9% | 令和13年度<br>70% | 令和10年度<br>令和13年度 |

※現状値(策定時)の集計に誤りがあり、58.6%→57.7%に修正

※ベースライン値+10%

- 船橋市総合計画実施計画に準じて、ベースライン値からの累計値を目標値として設定します。

|    |                 |              |    |              |               |                  |                  |
|----|-----------------|--------------|----|--------------|---------------|------------------|------------------|
| 30 | 心のサポーター数<br>の増加 | 心のサポーター数(累計) | 増加 | 令和5年度<br>51人 | 令和7年度<br>257人 | 令和15年度<br>4,000人 | 令和10年度<br>令和15年度 |
|----|-----------------|--------------|----|--------------|---------------|------------------|------------------|

※ベースライン値+468人/年×8年=4,001人

【参考】船橋市総合計画実施計画の目標:心のサポーター養成研修受講者数(累計) 現状値51人(令和5年度)→参考:3,800人(令和13年度)

# 分野別目標 推計等により目標値を設定する項目①

- 成人歯科健診に含まれる歯周疾患検診の受診率は全国で5%程度と低く、一方で約半数以上が過去1年間に歯科を受診しています。
- 本市も同様に受診率は低調ですが、令和7年度市民意識調査では、「過去1年間に歯科受診した人」は65.4%、また「かかりつけの歯科医院を決めている人」は71.8%にのぼり、かかりつけの歯科医院を決めた理由として「自宅の近くだったからとする人」が68%でした。
- このため、市内歯科医院での成人歯科健診をきっかけに定期的な受診につなげられるよう、目標値はベースライン値を「維持」することとし、また経年的な変化を見るため、「過去1年間に歯科受診した人の割合」を参考指標として用います。

| 目標                               |             | 指標         | 指標の方向 | 現状値<br>(策定時)  | ベースライン値(案)    | 目標値(案)       | 中間評価年<br>最終評価年   |
|----------------------------------|-------------|------------|-------|---------------|---------------|--------------|------------------|
| I 個人の健康と健康状態の改善 1生活習慣の改善 (5)歯・口腔 |             |            |       |               |               |              |                  |
| 13                               | 歯科健診の受診者の増加 | 市成人歯科健診受診率 | 増加    | 令和5年度<br>5.9% | 令和7年度<br>5.5% | 令和15年度<br>維持 | 令和10年度<br>令和15年度 |

(参考指標) 過去1年間に歯科受診した人の割合 65.4%(令和7年度市民意識調査)

【参考】健康日本21(第三次):過去1年間に歯科検診を受診した者の割合 ベースライン値56.0%(令和6年度) 目標値95%(令和14年度)

- 骨粗鬆症検診受診率のベースライン値は既に健康日本21(第三次)の目標値15%(令和14年度)に到達しており、また新規事業のため、計画当初は目標値をベースライン値より「増加」することにします。

|                                                 |              |                              |    |   |                |              |                  |
|-------------------------------------------------|--------------|------------------------------|----|---|----------------|--------------|------------------|
| I 個人の健康と健康状態の改善 2生活習慣病の発症予防・重症化予防 (6)生活機能の維持・向上 |              |                              |    |   |                |              |                  |
| 27                                              | 骨粗鬆症検診受診率の向上 | 骨粗鬆症検診受診率<br>(40～70歳の5歳刻み女性) | 増加 | — | 令和7年度<br>20.1% | 令和15年度<br>増加 | 令和10年度<br>令和15年度 |

分野別目標  
推計等により目標値を設定する項目②

- 指標を「ゲートキーパー数(市職員除く)」から「ゲートキーパー数(非対面型の市職員研修を除く)(累計)」に変更し、ベースライン値から最終評価年まで毎年度400人増加すると見込み、ベースライン値からの累計値を目標値として設定します。

| 目標                                                                                |             | 指標                         | 指標の方向 | 現状値<br>(策定時)  | ベースライン値(案)    | 目標値(案)           | 中間評価年<br>最終評価年   |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------|----------------------------|-------|---------------|---------------|------------------|------------------|
| 4社会環境の質の向上 (1)社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上 (2)自然に健康になれる環境づくり (3)誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備 |             |                            |       |               |               |                  |                  |
| 31                                                                                | ゲートキーパー数の増加 | ゲートキーパー数(非対面型の市職員研修除く)(累計) | 増加    | 令和5年度<br>381人 | 令和7年度<br>422人 | 令和15年度<br>3,700人 | 令和10年度<br>令和15年度 |

※現状値(策定時)を変更後の指標に合わせて修正(265人→381人) ※ベースライン値+400人/年×8年=3,622人

- ベースライン値を基準に最終評価年まで毎年度1社増加すると見込み、目標値を設定します。

|    |         |                                  |    |              |              |               |                  |
|----|---------|----------------------------------|----|--------------|--------------|---------------|------------------|
| 32 | 健康経営の推進 | 保険者とともに健康経営に取り組む企業数(健康経営優良法人認定数) | 増加 | 令和6年度<br>22社 | 令和7年度<br>23社 | 令和15年度<br>31社 | 令和10年度<br>令和15年度 |
|----|---------|----------------------------------|----|--------------|--------------|---------------|------------------|

【参考】関連する取組(事業)指標： ふなばし健康宣言事業所制度登録事業所数(令和7年度開始) ※ベースライン値+1社/年×8年=31社

- ベースライン値が既に健康日本21(第三次)の目標値75%(令和14年度)及び健康ちば21(第3次)の目標値80%(令和14年度)に到達しているため、平成25年度～令和7年度までの最小値83.2%、最大値85.1%の差1.9%を実行可能な伸び幅と見込み、目標値を設定します。

|    |                           |                                              |    |                |                |                 |                  |
|----|---------------------------|----------------------------------------------|----|----------------|----------------|-----------------|------------------|
| 33 | 利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加 | 管理栄養士・栄養士を配置している施設(病院、介護老人保健施設、介護医療院を除く。)の割合 | 増加 | 令和5年度<br>83.8% | 令和7年度<br>85.0% | 令和15年度<br>86.9% | 令和10年度<br>令和15年度 |
|----|---------------------------|----------------------------------------------|----|----------------|----------------|-----------------|------------------|

※ベースライン値+1.9%

国・県と同値と同値の数値目標を設定する項目や【再掲】の項目は、資料2「指標一覧(案)」参照